

神奈川県 産業連携事業
「本の架け橋プロジェクト」 様

平成25年3月5日
JICA 青年海外協力隊

JICA 「世界の笑顔のために」 プログラム

物品提供のお礼

こんにちは。今回、「世界の笑顔のために」プロジェクトで、神奈川県 産業連携事業「本の架け橋プロジェクト」様からの幼児教育教材として、絵本20冊と紙芝居3冊をいただきました。

私は、保健師としてネパールのポカラ市役所に配属されましたと申します。母子保健クリニックで毎日ポカラ市内を巡回し、地域の健康向上のため活動しています。その中で、活動中に会った さんは、日本で幼児教育の修士課程を学び、日本式の幼児教育を実践しようと自ら幼稚園を開園されました。今回は、そのリトルスターズ・プレスクールに、絵本を20冊と、紙芝居を3冊も寄贈していただき、本当にありがとうございました。

リトルスターズ・プレスクールは、現在1～6歳児が通う学校で、園児は30名程度です。日本で言う保育園・幼稚園にあたります。園長の さんは、名古屋大学で幼児教育の修士課程を修了しており、非常に意欲的に熱心な女性です。私も毎月園に足を運び、 さんと交流を続けています。ポカラはネパール第二の都市で人口30万人規模のネパールでは都会の街です。海外在住経験者が多く、質の良い幼児教育を求める親が増えています。

ネパールでは、幼児教育のレベルがまだまだ低いのが現状です。全ての年齢を同じ部屋で保育すること、先生は特に資格がなくても出来ること、生徒に対して少ない教員数、英語や数字などのお勉強に偏っていること、衛生面の問題など、課題が山積みです。

そんな中、 さんは「心を育てる」日本の幼児教育を実践すべく立ち上がった方で、子供の教育がネパールの未来につながると思い、日々活動されています。年齢別に部屋を分けての保育、先生が教えるのではなく、子供主体の意欲を重視した遊びを取り入れ、その実践とスタッフへの指導に奮闘されています。最初10名程度だった園児は、今も増加傾向です。

日本での保健師時代、子供の発達について保育園や幼稚園に随分お世話になっており、幼児教育の大切さは知っていました。今回、日本式の幼児教育を実践しようとする意欲的なネパール人女性との素晴らしい出会いに恵まれたことにより、私も出来る限り応援したいという気持ちです。配属先のポカラ市役所が運営する公立の園との違いを知る機会にもなり、●●●さんとの交流は自身の活動にも大変有意義です。

この園は開園から日が浅く、日本の幼児教育の教材がありません。絵本や紙芝居などの日本の幼児教育で実践している教材があれば、日本が大切にしている絵本を楽しむ心、自発性を育てること、また、先生の育成にもつながります。園長の●●●さんは、出来る限り日本の幼児教育を取り入れたいと考えています。

日本の幼児教育で大切にしている「楽しむ心」を取り入れたいという思いで、このプロジェクトで絵本と紙芝居を申し込むことになりました。神奈川大学 産業連携事業「本の架け橋プロジェクト」様から送られた絵本や紙芝居は、子供が大好きな良い本ばかりで、イラストだけでも楽しくなる内容です。見ている子供から絵本に向かって言葉が出たり、興味を持って見ている姿が見られ、先生にとっても新しい反応となりました。

ネパールでは絵本自体がほぼ存在しておらず、入手が困難です。子供がわくわくするような物語を、先生が興味を引き出して子供に絵本を読み聞かせるという教育はありませんでした。今回絵本を寄贈していただいたおかげで、子供たちや先生達にも絵本の楽しさを知ってもらう機会になりました。園長の●●●さんは日本語ができるので、今後自ら翻訳してネパール語を書き、他の先生にも読み聞かせを教える予定です。

ご協力いただき、本当にありがとうございました。神奈川大学 産業連携事業「本の架け橋プロジェクト」様の提供してくださった絵本や紙芝居は、3月3日にソビタ園長から子供達や先生に紹介されました。この絵本と紙芝居のおかげで、●●●園長が伝えなかった日本の幼児教育の実践につながりました。●●●園長をはじめ、スタッフ一同心から感謝申し上げます。

最後に、●●●リトルスターズ・プレスクール園長からお礼状を預かっていますので、併せてご報告させていただきます。

リトルスターズ・プレスクール
Little Stars Pre-School

神奈川県 産業連携事業
「本の架け橋プロジェクト」 様

感謝状

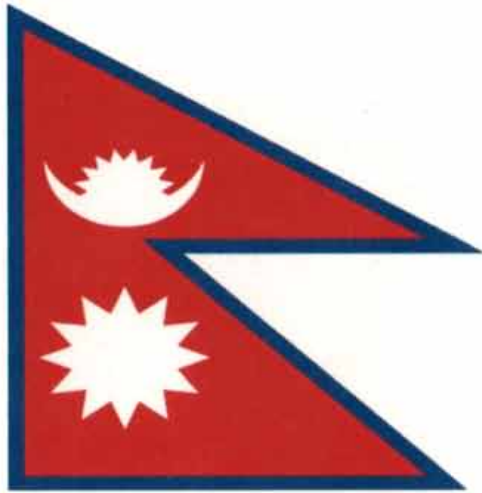
〇〇 〇〇 さんから絵本 20 冊と紙芝居 3 冊を受け取りました。遠い日本から私たちのために物資を送ってくださってありがとうございました。子供達に日本の幼児教育と同じように絵本の楽しさを伝えることができ、とてもうれしく思います。

今後も、私たちの園と関係を築いていただければと思います。



リトルスターズ・プレスクール園長





ネパール連邦民主共和国
 英語表記: Federal Democratic Republic of Nepal
 ネパール語(デーヴァナーガリー文字)表記:
 सघीय लोकतान्त्रिक गणतन्त्र नेपाल

1.面積	2.人口	3.首都	4.民族	5.言語	6.宗教	7.時差
14.7万km ² (北海道の約1.8倍)	2,804万人 (2010年、 政府中央統計局推計)	カトマンズ	リンブー、ライ、タマン、 ネワール、グルン、 マガル、タカリー等	ネパール語	ヒンドゥー教徒(81%)、 仏教徒(11%)、 イスラム教徒(4%)他	-3時間15分 (日本が正午の時、 現地時間は午前8時45分)

☆ 国旗の意味

世界で唯一の、四角形ではない国旗です。上部は月を、下部は太陽を表し、太陽や月と同じくらい国家が末永く繁栄するようにとの願いを込めたものだとされています。青色は澄みわたるヒマラヤの空を、赤色は国民を象徴しています。

☆ 地理・気候

東、西、南の三方をインドに、北を中国チベット自治区に接し、東西800km、南北230kmの細長い内陸国です。世界最高地点のエベレスト(サガルマータ、8848m)があります。北部は冷たく乾燥したヒマラヤ山脈、中央部は温暖な丘陵地帯、南部は亜熱帯気候のタライ平原から成ります。ネパールには四季があります。

☆ 食文化

ダル(豆のスープ)、パート(ごはん)、カレー味で煮込んだ野菜のおかず(タルカリ)が定番です。ヒンズー教徒は、牛は神聖な動物として決して食べません。神聖な右手でじかに食べます。



神奈川県 産業連携事業 「本の架け橋プロジェクト」様



園長による読み聞かせ。日本語を理解されるので、
それにストーリーを理解されていた。



絵本は園長が取り入れたかった教材。
次のページを開く時のワクワク感を引き出し、読み聞かせる。



初パーレの方法は、ページも先生が見て、子供達には朗読あるのみ。
子供達に絵を見せつつストーリーを聞かせるのは、今回の寄贈で
実現できた。



紙芝居も紹介。園長が今後ネパール語に訳して他の先生にも教える予定。



初めての読み聞かせ絵本は、子供にも先生にもとても評判が良かった。



ページをめくる度に、歓声をあげる子供たち。



「明日はこれ読もうね」と紹介。